



さいじょう

令和3(2021)年5月1日発行

市議会だより

第71号



特集

もっと知りたい!
西条市議会!

みずきの
ええとこ発見!



芝桜が美しい禎瑞地区より石鎚山を望む

3月 定例会

令和2年度補正予算（総額13億1,772万7千円）
令和3年度当初予算（総額773億6,096万3千円）
令和3年度補正予算（総額12億4,837万3千円）を可決

令和3年第2回3月定例会は3月3日から3月25日まで開催され、議案51件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、3会派の代表者が代表質問を、議員14人が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に2ページから7ページに掲載しています。



自民クラブ

伊藤 孝 司 議員



（代表質問）
1 令和3年度に向けての
市長の所信について

新型コロナウイルスの

影響と対策は？

問

コロナ禍により生活困窮に陥ったかたに対して実施している緊急小口資金の申し込み状況はどうか。

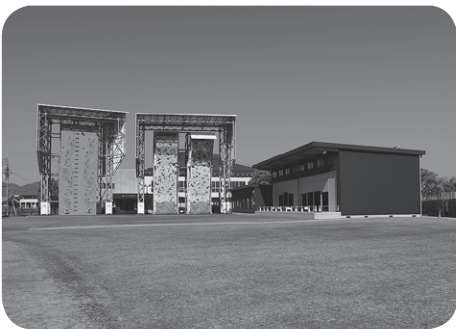
また、ワクチン接種について、市民への情報提供や救急隊員の優先接種、海外からの技能実習生への対応はどうか。更に、飲食業や観光関連事業者などが苦境に陥る中、現況をどう捉えているのか。併せて、各種施策が影響を受ける中、オーストラリア国の

答

東京オリンピック事前合宿中止をどう受け止めているのか。

社会福祉協議会が給付する小口資金として、709件、1億2千429万円が給付されている。行政としても誰一人取り残すことのない視点を持って対応に臨みたい。ワクチン接種については、供給量に流動的な要素があることから、国、県と情報連携し、希望する市民に届けることに全力を注ぎ、併せて分かりやすい周知に万全を尽くしたい。なお、136名の消防職員が優先接種を受けるとともに、外国人のかたも市民同様、住所地で接種可能である。

地域経済については、市内法人の休廃業が前年同期を下



合宿予定であった石鎚クライミングパークSAIJO

問

令和2年度に改定した西条市教育大綱で5つの基本方針を示す中、今後、教員の働き方改革をどのように推進し、国が進める小学校の教科担任制や35人学級化にどのように対応するのか。

また、社会教育施設の更なる充実に向け、どのように取り組むのか。

併せて、知覧特攻平和会館所蔵の故伊藤五百亀氏制作、特攻勇士の像「とこしえに」の原型について、ご遺族が五百亀記念館での保存展示を希望されているとの話を聞いたが、市長の考えはどうか。

答

学校現場の業務改善については、平成29年度から部活動の在り方に関する方針の策定やスクールサポートスタッフ、部活動指導員の配置などに取り組んできた。現在、地域や家庭とともに学校を作るコミュニケーション・スクールの取組を進めており、今後も可能なところから働き方改革を推進したい。教科担任制については、適正な人員確保を県教育委員会に要望し、35人学級化については、少子化などを見据えた教育環境の整備の検討が必要と考える。また、社会教育施設については、縮充に向け、学芸員を中心とした施設再編の検討に着手したい。

最後に特攻勇士の像については、まず、伊藤五百亀氏ご遺族のご意思を確認することから始めたい。



伊藤五百亀氏の作品を展示する記念館

井上 浩二 議員



(一般質問)

- 1 公園遊具について
- 2 学校給食について
- 3 小松中央公園グラウンドゴルフ場の現状について

子どもたちに安全で
楽しい遊び場を！

問

コロナ禍の中で子どもを遊ばせる場所として、都市公園がたいへん貴重な存在となっている。市内の公園には長年使えなくなったままとなっている遊具もあるが、公園の施設や遊具を充実させ、子どもが伸び伸びと遊べる都市公園の整備が必要と考える。日頃、遊具の整備・点検をどのように行っているのか。また、経年劣化に対応するための修繕・更新をどのように考えているのか。

答

遊具の整備は、国土交通省の都市公園における遊具の安全確保に関する指針に基づき、職員などが目視・触診で施設の変形や異常の有無を確認し、塗装などを行う簡易な整備を月に1回以上実施している。点検は都市公園法施行規則で年1回行うこととなっており、本市でも専門業者への委託などにより定期点検を行っている。

また、点検の結果、利用し続けるため部分的な補修が必要と評価されたものについては、専門業者と効果的な手法を協議した上で市内業者などによる修繕を行うとともに、利用禁止と評価されたものについては、緊急的な利用禁止の措置を取っている。



使用禁止となっている遊具

今井 廣一 議員



- (一般質問)
- 1 ホームヘルパーについて

若年層ホームヘルパーの
育成を！

問

ホームヘルパーは、決められた時間に、要介

護者などの自宅を訪問し、必要に応じてさまざまな介護サービスを提供している。在宅介護を支えるプロとして、これからの社会に欠かすことのできない存在であるが、本市においても、ホームヘルパーの高齢化が課題となっている。

今後、若年層のホームヘルパーを増やすために、どのような支援を考えているのか。

答

本市におけるホームヘルパーの高齢化については、主な事業所への聞き取り結果から、50歳代から70歳代のホームヘルパーの割合は85・7パーセントであり、20歳代から40歳代の若年層の割合が少ない状況にあると承知している。一方で、ホームヘルパーは利用者の生活の一部に入り込むため、一定の年齢を重ねることにより得られる社会的スキルも重要であるとの声もあった。

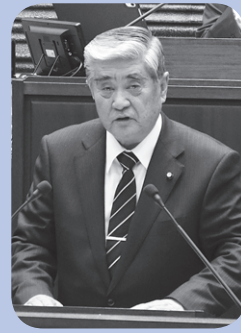
国では、若年層のホームヘルパー育成に向け、令和3年度の介護報酬改定時に、ホームヘルパーの資格要件の一つである介護福祉士について、サービスの質の向上やキャリア

アップを推進する観点から、勤続年数の長い介護福祉士の割合が高い事業所を評価する新たな区分を設ける。また、県では、事業者が介護事業所で補助的業務に従事している介護職員にホームヘルパーの資格取得のための介護員養成研修を受講させた場合、その費用の一部を助成する事業を実施している。このようなことから、本市では、ホームヘルパーの育成に当たり、県が実施している助成制度の活用を広く周知し、利用促進を図るとともに、国の施策に従い、介護職員のキャリアアップを推進し、長く介護に従事する人材を確保していきたいと考えている。



西条市民
クラブ

楠 學 議員



- (代表質問)
- 1 行財政改革について
 - 2 移住・定住推進施策について

今後どうなる？

総合支所見直し

問

市長は施政方針において、令和4年度をめぐって、総合支所の在り方、再編に向け準備を進めることを表明し、総合支所見直しの概要案が示された。

総合支所の見直しについては、市民の関心も非常に高いと思うが、本庁に業務を集約することにより、現在の3つの総合支所の組織体制と規模がどのように変更されること

になるのか。
また、見直しによるサービスの低下を懸念する声に対して、今後どのように対応していくのか。

答

総合支所の体制については、合併による住民生活への影響を考慮し、合併以来、幾度かの組織改編を経て約20年にわたり維持してきた。しかしながら、人口減少・少子高齢化の進展により人口構造が変化中、さまざまな見直しを要している。判断するともに、議会からも本庁方式への移行について積極的に取り組むべきとの趣旨の代表質問などがなされた経緯



新体制へ移行予定の東予総合支所

を踏まえ、今回、体制の見直しを行うこととした。

見直し後に市民サービスの大幅な低下を招くことがないよう検討した結果、現在の東予総合支所は（仮称）西部支所として、現在とほぼ同様の職員数と業務を維持することとした。また、丹原及び小松の各総合支所は、それぞれ（仮称）丹原サービスセンター及び小松サービスセンターとして、現行の3分の1程度の職員数で、証明書の発行など、主に窓口部門の業務を維持することとしている。

新体制への移行に伴い業務内容が縮小することに対する取組としては、既に導入済みのウェブ会議システムを活用した相談対応や、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリを利用した各種料金などの納付、また、令和3年度中の導入を検討しているマイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスなどを組み合わせて提供すること、市民の不安を払拭し、著しいサービス低下につながらないように努めたいと考えている。

川 又 由美恵 議員



- (議案質疑)
- 1 小・中学校教育振興一般管理費について
 - (一般質問)

観光資源の発掘を！

問

愛媛を旅する猫が題材となつてゐる絵本「かなしきデブ猫ちゃん」がNHK松山放送局でアニメ化され放送予定である。観光面で、西条市をPRできるチャンスであると思うが、効果をどのように考えているのか。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活様式に変化が見られる今、あらためて市内のパワースポットや癒しスポットなどの新たな観光資源を発掘すべきだと思うが、どのように考えているのか。

答

絵本などの効果としては、本市の知名度が向上し、読者が掲載されていた場所に興味を持つなどの効果があったと考えている。

現在、本市では、12名の市民ライターが、行事などの紹介記事をホームページに掲載するとともに、市民活動活性化事業補助金を活用し、観光資源の発掘、整備が行われている。

また、新型コロナウイルス感染症の影響は当面続くと思込まれることから、近隣への短距離観光であるマイクローツリズムを推進するとともに、観光資源の写真をインスタグラムで募集するなど、新たな観光資源の発掘に努めたい。



市民ライターのかたがた

高橋 保議員



- (議案質疑)
- 1 中小企業等チャレンジ支援事業について
 - 2 電子商品券発行事業について

地域に消費を呼び戻し
地域経済の再生を！

問

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した電子商品券発行事業について、商品券の詳細と、消費者が行う手続きはどのように定められているのか。

答

今回発行しようとする電子商品券の販売額は1セット1万円、1人当たりの購入上限は5セットである。商品券は、飲食店限定と全店舗共通の2種類が購入額の半分ずつ発行される。飲食店限



定商品券には30パーセント、全店舗共通商品券には20パーセントのプレミアムが付与され、1セット1万円分を購入すれば、1万2千500円の利用ができる。

購入するには、事前にスマートフォンなどにアプリをダウンロードする必要があり、アプリから商品券の購入を申し込んだ後、コンビニ店頭払いで購入すると、25パーセントのプレミアムが付与された金額が即時にスマートフォンに反映される。利用する際は、取扱店舗に設置したQRコードを利用して支払うしくみで、取扱店舗は500店舗以上になると見込んでいる。

三好 和彦議員



- (議案質疑)
- 1 (仮称) ひと・夢・未来創造拠点複合施設整備事業について
 - (一般質問)
 - 1 コロナ禍におけるメンタルヘルスケアについて

市民と共に
拠点複合施設の整備を！

問

こどもの国を新たな拠点となる複合施設として整備するに当たり、地元関係者への説明やパブリックコメントなどを通じて市民から寄せられた要望や意見の中に、貴重な税金を使用して整備することから費用対効果や今後の運営面について具体的に示してほしいとの声があるが、市民に対しての説明はどのタイミングでどのように行おうとしているのか。

答

新しい施設は、幅広い世代の市民などが集い、交流により人と人がつながり、新しい活動にチャレンジしていける拠点として整備しようとするものである。

これまで、こどもの国が立地・隣接する西条・神拝地区の関係者や、幼稚園・保育園、小・中学校の関係者に説明し、意見をいただくとともにパブリックコメントでも意見をいただいた。また、市内の全児童にに対し、こどもの国の閉館とリニューアルをお知らせしたところである。

今後も市民とともに創る施設を目指して、適宜適切な情報発信に努めていきたい。



新たな複合施設に再編されるこどもの国

西条みらい
クラブ

御庄 秀樹議員



- (代表質問)
- 1 施政方針について
 - 2 施政方針の実現に向けた予算編成について

活動人口を減少させない
ための取組とは？

問

市長は施政方針で、人口減少が急速に進行し、今後は、市内在住者のみならず、移住者や関係人口を含めた活動人口を減少させないことが重要であると述べられた。このような中、活動人口という概念がこれからの人口減少対策の重要な考え方になると思うが、活動人口を減少させないために、どのような取組を考えているのか。

答

活動人口とは、地域に対する誇りなどを持ち、地域づくりにいきいきと活動する者である。令和4年7月の開設を目指す（仮称）ひと・夢・未来創造拠点複合施設を活動人口増加のための象徴的な拠点施設として位置付け、活動の連鎖を巻き起こしたい。

真鍋 顕 伸 議員



（議案質疑）

1 中小企業等チャレンジ支援事業・電子商品券発行事業について ほか5件

事業者へ

できる限りの支援を！

問

長期化するコロナ禍に對して、今回の支援事業だけで、本市の産業を下支えする小規模事業者、農林水産事業者へじゅうぶんな支援が行き届くのか。

答

中小企業等チャレンジ支援事業において事業者などの新たなチャレンジを積極的に支援し、体質強化を図ることで、事業継続や雇用維持につながるものと考えている。

佐々木 充 議員



（二般質問）

1 令和3年成人式について
2 学校給食における食材納入業者の選定方法について

市内業者の選定を！

問

学校給食調理施設集約後の食材納入業者は、どのように選定するのか。

答

選定方法などは今後検討することとしており、その中で良質な食材の安定的な確保と市内業者との連携が可能な食材調達のしくみについて研究していきたい。

西条市民

クラブ

佐伯 利彦 議員



（議案質疑）

1 環境保全型農業直接支援事業について
2 市単独道路改良事業について
（二般質問）
1 コロナ禍における新しい避難の在り方について

避難にも新しい発想を！

問

新型コロナウイルス感染症により、災害時の避難においても3密を避ける対策を講じるなど、全く新しい発想で避難を考える時が来ている。

コロナ禍における新しい避難の在り方について、市はどのように考えているのか。

答

本市においては、災害時の分散避難に対する市民の理解促進を図るため、ホームページへの掲載などにより周知を行っており、分散避難をしたかたの安否確認などについては、最寄りの指定避難所へ報告するよう、防災説明会で説明している。

併せて、指定避難所においては、コロナ禍における避難所運営に必要な対応マニュアルを策定し、運営シミュレーションの実施や感染症対策などの資機材整備を進めているところである。

また、他市で活用事例のあるアウトドアテントについては、感染防止策や分散避難の一つの方法ではあるが、テントを張る際のルールづくりなどの課題もあるため、今後研究していきたい。



防災訓練の様子

公明党

西条市議会

高橋 淑子 議員



（二般質問）

1 光触媒技術による新型コロナウイルス感染症対策について

光触媒技術への助成を！

問

光触媒による抗ウイルス効果が注目されている。今後、個人事業主に対し、光触媒技術に関する助成制度を導入する考えはあるのか。

答

現時点で、同技術による新型コロナウイルス感染症への有効性評価に関する情報が国から示されていないため、助成制度の導入は考えていないが、今後も国などの動向を注視していきたい。

城戸 力 議員



(議案質疑)

1 地域包括支援センター運営委託事業について

(一般質問)

1 食品ロス削減と生活困窮者支援の一体的な取組について

連携の現状は？

問

フードバンク活動と生活困窮者などに対する支援との連携について、現状はどうなっているのか。

答

生活困窮者等緊急時食料支給事業では、フードバンク団体などから提供を受けた食料を活用し、生活困窮により食糧の確保が困難な世帯に対し、緊急時に食料を無償提供しており、連携した取組が行われているところである。

会派に

属さない議員

高橋 章 哲 議員



(議案質疑)

1 公共施設等マネジメント推進事業について

(一般質問)

1 発達支援の充実について
てほか2件

強度行動障害児へ支援を！

問

衝動性があり、著しく処遇困難が持続している子どもたちへの支援について、市の考えを問う。

答

より高度なケアに対応した施設整備は、整備費用や専門スタッフの確保などの課題が多く、難しい状況であるため、国立や県立の専門施設での受け入れが可能となるよう、当該施設の拡充などに関し働きかけを行いたいと考えている。

なるよう、当該施設の拡充などに関し働きかけを行いたいと考えている。

市川 みどり 議員



(議案質疑)

1 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

接種しない選択の自由を

問

ワクチンの安全性や副反応に対する認識はどうか。また、接種しない選択をしたかたに対し、差別や偏見が生じないように、どのように取り組むのか。

答

安全性については、国が発出する情報の収集に努めたい。また、予防接種法において、接種は本人の意思に委ねられるものとされており、非接種者への誹謗中傷は、明らかに差別的行為である。市としても、ホームページ

ジなどで、ワクチンに関する正確な情報発信に努めたい。

森川 亜 紀 議員



(一般質問)

1 西条市学校給食施設整備基本計画(案)について

建設用地の検討を！

問

新たな給食センターは、工業用地に建設される予定であるが、本市の工業用地は、多くが沿岸部であり、津波浸水想定区域である。工業用地以外への建設を検討できないのか。

答

給食センターは、建築基準法で工場に分類されるため、工業用地以外への建設は難しく、工業用地又は市所有の用地から優先して選定することが望ましい。なお、新施設の用地は、災害の影響も考慮し、選定作業を進める

こととしている。

越智 由美子 議員



(議案質疑)

1 企業誘致対策事業について

(一般質問)

1 学校給食について

センター方式で大丈夫か？
学校給食施設

問

既存の学校給食施設を集約し、市内2か所に新設する給食センターに統合した場合、手づくり給食や調理後2時間以内の喫食について不安視する声があるが、どのように考えているのか。

答

全国的に同規模である4〜5千食規模の給食センターが多数あり、参考となる事例も多くあることから、それらの実現はじゅうぶん可能であると認識している。

総務委員会・分科会での主なQ&A

3/12開催
付託議案 10件

防犯灯設置 及び維持費補助金

Q 制度廃止後の防犯灯の設置
に関する今後の対応は？

A 令和4年度をもって補助制
度は廃止される予定である
が、四国電力株式会社からの防
犯灯の寄贈や、防犯協会が防犯
灯の設置に関する補助制度を設
けているため、各種制度の活用
をお願いしたいと考えている。



地域の安全を守る防犯灯

ひと・夢・未来 創造拠点複合施設整備事業

Q 事業の目的は？

A 公共施設の再編による施設
の保有量の縮減に向けた取組
の一つとして、こどもの国を改
修し、市民による新たなチャレ
ンジ支援や市民の交流拠点とな
る複合施設を整備しようとする
もので、移住推進やシティブロ
モーションの機能を加えた政策
間連携などを図ることを目的と
している。

広報アドバイザー 業務委託料

Q 委託内容は？

A 令和3年度から新たにアド
バイザーを選定し、広報紙
の監修、SNSの運用、制作物
に対するアドバイス及び広報に
関する職員研修などを実施する
ものである。

福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

3/12開催
付託議案 19件

学校・家庭・地域 連携推進事業

Q コミュニティ・スクール
(学校運営協議会制度)
とは？

A 現在の小・中学校は、児童・
生徒数の減少や諸問題の複
雑化、困難化が進んでおり、学
校のみの対応では解決が難しく
なっていることから、地域と学
校の協働体制の構築を図ること
を目的に、学校運営協議会を設
置しようとするものである。

Q 今後の設置予定は？

A 西条市総合計画後期基本
計画に明記しているとおり、
令和6年度末までに全ての
小・中学校に設置が完了するよ
う、まずは、令和3年度に大町
小学校、玉津小学校をモデル校
として指定し、活動や協議を実
践することで、成果と課題を明
らかにして、今後の展開に結び
付けたい。

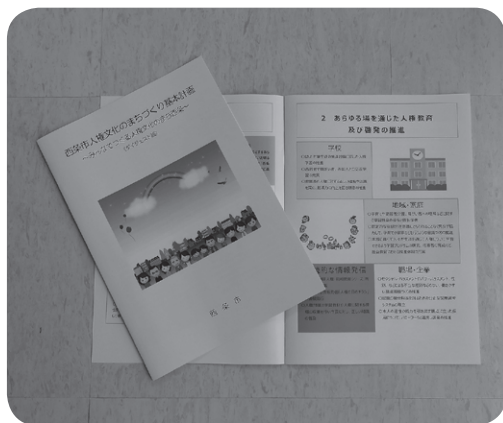
西条市がん対策推進条例

Q 条例の活用方針は？

A 今後の優先的な取組である
介護保険制度などの対象と
ならない若年がん患者の在宅医
療に対する支援、がん患者の精
神的・経済的な負担の軽減によ
る療養生活の質の向上、就労継
続などの社会生活支援、医療機
関と連携した患者及び家族への
支援などの各種方策を体系的に
審査・企画するための委員会の
設置などを考えている。



がん対策推進のチラシ



人権文化まちづくり基本計画(ダイジェスト版)

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

3/15開催

付託議案 8件

西条市人権文化のまちづくり 条例の一部を改正する条例

Q 改正に至った経緯は？

A 社会環境の急速な変化に伴う新たな人権問題への対応が求められており、地方自治体においては差別解消を推進するための取組が課題となっている。こうした背景を踏まえ、さまざまな人権課題への対応を図るとともに、更なる人権施策を推進する必要があることから改正に至ったものである。

Q 期待される効果は？

A 今回の条例改正は、同和問題という言葉等を部落問題に改めること、責務規定に事業者を加えること及び必要に応じて調査を行える規定を設けることの3点であり、この改正により、人権施策が更に推進されるものと考えている。

楠河分団統合整備事業

Q 整備後の既存3施設の取り扱い？

A 現在の楠河分団第1部、第2部、第3部の建物は、3施設とも市の所有となっているが、土地については、寄附受納を受けた市の所有のほか、それぞれ所有権が分かれている。そのため、今後の詰所跡の使用などについては、地区自治会や関係部局と協議を行いながら有効活用できるように進めたい。

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

3/15開催

付託議案 10件
請 願 1件

電子商品券発行事業

Q 事業の目的は？

A 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済対策として、スマートフォンなどを利用した電子商品券を発行するもので、令和2年度に実施したキャッシュレス・ポイント還元事業及び地域商品券発行支援事業において約7億円もの経済効果があつたこと、また、市内事業者からの要望なども踏まえ、新たな消費活性化対策として実施するものである。

Q 事業内容は？

A マイクロツーリズムとは、自宅から1時間程度の近隣や地元への短距離観光であり、長期化するウィズコロナ期において、観光需要の獲得を目的に実施するものである。本事業では、市内の自然やアウトドアアクティビティなどを組み込んだモニターツアーを実施し、観光資源、ツアー内容、価格の評価を経て、マイクロツーリズムの確立と定着を目指すものであり、委託先として観光物産協会を予定している。

審査の過程で、委員からスマートフォンなどを利用していない市民も利用できる商品券の発行方法について検討すべきとの発言があり、

この指摘を受けて、所管部署からは、今後、発行方法について検討したいとの答弁がありました。



ツアーに組み込まれる永納山

3月定例会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議案第2号	令和2年度西条市一般会計補正予算(第14回)について	原案可決	議案第28号	西条市体育館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第3号	令和2年度西条市介護保険特別会計補正予算(第4回)について		議案第29号	西条市武道場設置及び管理条例の一部を改正する条例について	
議案第4号	令和2年度西条市港湾上屋事業特別会計補正予算(第1回)について		議案第30号	西条市人権文化のまちづくり条例の一部を改正する条例について	
議案第5号	令和2年度西条市壬生川財産区特別会計補正予算(第1回)について		議案第31号	西条市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	
議案第6号	令和2年度西条市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3回)について		議案第32号	西条市介護保険条例の一部を改正する条例について	
議案第7号	令和2年度西条市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について		議案第33号	西条市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第8号	令和3年度西条市一般会計予算について		議案第34号	西条市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第9号	令和3年度西条市国民健康保険特別会計予算について		議案第35号	西条市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等の基準等を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第10号	令和3年度西条市介護保険特別会計予算について		議案第36号	西条市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第11号	令和3年度西条市港湾上屋事業特別会計予算について		議案第37号	西条市火災予防条例の一部を改正する条例について	
議案第12号	令和3年度西条市ひうち地域振興整備事業特別会計予算について		議案第38号	令和3年度西条市一般会計補正予算(第1回)について	
議案第13号	令和3年度西条市土地開発事業特別会計予算について		議案第39号	令和3年度西条市一般会計補正予算(第2回)について	
議案第14号	令和3年度西条市小松地域交流事業特別会計予算について		議案第40号	西条市体育館設置及び管理条例等の一部を改正する条例について	否決
議案第15号	令和3年度西条市本谷温泉事業特別会計予算について		議案第41号	西条市特別職職員の給与に関する条例の特例に関する条例について	
議案第16号	令和3年度西条市畑地かん水事業特別会計予算について		議案第42号	監査委員の任命について	同意
議案第17号	令和3年度西条市庄内財産区特別会計予算について		議案第43号	教育委員会委員の任命について	
議案第18号	令和3年度西条市壬生川財産区特別会計予算について		議案第44号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第19号	令和3年度西条市後期高齢者医療保険特別会計予算について		議案第45号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第20号	令和3年度西条市水道事業会計予算について		議案第46号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第21号	令和3年度西条市病院事業会計予算について		議案第47号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第22号	令和3年度西条市公共下水道事業会計予算について		議案第48号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第23号	西条市指定金融機関の指定について		議案第49号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第24号	西条市がん対策推進条例について		議案第50号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決
議案第25号	西条市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例について		委員会提出 議案第4号	新型コロナウイルス感染症の影響による「飲食店倒産防止対策」を求める意見書について	
議案第26号	西条市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		委員会提出 議案第5号	西条市議会会議規則の一部を改正する規則について	採択
議案第27号	五百亀記念館設置及び管理条例の一部を改正する条例について		請願第1号	新型コロナウイルス感染症の影響による「飲食店倒産防止対策」を求める請願	

議員別議案賛否一覧表

上表は議案などの審議結果ですが、下表には賛否が分かれた議案の状況を掲載しています。(現議員数28名)

議案 (賛成：反対)	議員名	1 越智由美子	2 森川亜紀	3 高橋淑子	4 城戸雄大	5 塩崎和彦	6 三好廣一	7 今井浩二	8 井上みどり	9 市川充	10 佐々木顕伸	11 真鍋利彦	12 佐高橋武彦	13 藤井由美恵	14 川又均	15 坪井剛	16 西坂壽哲	17 高伊藤新平	18 伊御庄秀樹	19 武田功博	20 行元色輝	21 一色輝	22 楠智俊	23 越智節	24 藤田孝司	25 伊藤孝司
議案第2号	26：1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	26：1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	26：1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	26：1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	26：1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	5：21	×	×	○	○	×	×	欠	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×

※ ○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 欠：欠席 ※ 行元 博議員は、議長職のため表決に加わっていません。



みずき議員の もっと知りたい! 西条市議会!!

市議会だよりは定例会ごとに発行しよるけど、定例会ってどんなふうにかかれよるか、知っとる？
今回は、3月に開かれた定例会の実際の日程に沿って、どんなことが行われよったんか、みずきが紹介しよわいの～!

令和3年西条市議会第2回3月定例会

会期中行事予定表

会期：3月3日～3月25日（23日間）

日	曜	行 事	開 議 時 刻	会 議 場 所
3	水	本会議	午前10時	議場
4	木	休会・通告締切（正午）		
5	金	休会		
6	土	休会		
7	日	休会		
8	月	本会議（代表質問・質疑）	午前10時	議場
9	火	本会議（質疑・一般質問）	午前10時	議場
10	水	本会議（質疑・一般質問）	午前10時	議場
11	木	本会議（一般質問）	午前10時	議場
		予算委員会	本会議終了後	全員協議会室
12	金	総務委員会・分科会	午前10時	第1委員会室
		福祉文教委員会・分科会	午前10時	第2委員会室
13	土	休会		
14	日	休会		
15	月	環境消防委員会・分科会	午前10時	第1委員会室
		産業建設委員会・分科会	午前10時	第2委員会室
16	火	臨海地域振興整備分科会	午前10時	第1委員会室
		水資源調査分科会	午後1時	第2委員会室
17	水	ごみ対策調査分科会	午前10時	第1委員会室
18	木	休会		
19	金	休会		
20	土	休会		
21	日	休会		
22	月	休会		
23	火	予算委員会	午前10時	全員協議会室
24	水	休会		
25	木	議会運営委員会	午前9時	第1委員会室
		本会議	午前10時	議場

本会議

3月3日 ～ 3月10日

初日には、提案された議案の説明を行うんよ。3月定例会では、翌年度の重要施策や予算について、市長が施政方針を表明しとるけん。

本会議第2日目以降は、交渉会派の代表者が質問をする代表質問や、議員が提案された議案に対する質疑、市政全般に対する一般質問をしよるんよ。

今回は、一般質問が3月10日で終わっただけ、3月11日は休会になったんよ～。



録画配信はこちら!

委員会

3月10日 ～ 3月23日

各委員会に付託された議案や請願の審査を各委員会で行って、委員会としての審査結果をまとめるんよ。

本会議

3月25日

各委員会の委員長が、付託議案の審査結果を委員長報告として報告して、それに対する質疑と討論を行ったんよ。

その後、多数決による各議案の採決を行って、提案された議案に対する議会の意思が決定されて、3月定例会は閉会したけんの～。



議会豆知識①

交渉会派ってなあに？

西条市議会会派及び会派代表者会議規程で定められた、議員定数の12分の1以上の議員が所属する会派を、交渉会派と言います。

議会豆知識②

日程の変更があるの？

上記の会期中行事予定表は、定例会初日に議会の議決で決定します。質疑・一般質問が予定より早く終わった場合など、会期中に予定が変更されることもあります。

国及び県へ意見書を提出しました

3月定例会最終日（令和3年3月25日）に、委員会提出議案として次の意見書案が提出され、審議の結果、全会一致で原案可決し、内閣総理大臣をはじめ関係機関に送付しました。

新型コロナウイルス感染症の影響による 「飲食店倒産防止対策」を求める意見書

飲食業者は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている業種であり、店舗によっては前年同月比の売り上げが7割、8割減と悲惨な状況で、閉業の危機にひんしている。特に、大都市圏及び松山市等での飲食店における営業時間短縮はメディアでも大きく取り上げられ、昨年の全国緊急事態宣言時と同様、市内においても外出控えや会食の自粛が続いており、先行きは不透明なままである。

現在のたいへん厳しい実態をご理解いただき、国及び県において次の事項について必要な措置を講ずるよう、強く要望する。

記

- 1 持続化給付金等の追加支給を行うこと。
- 2 事務所店舗等の家賃一部補助及び家賃の減額に協力した家主に対する協力金の追加支給を行うこと。
- 3 飛沫感染、接触感染防止の取組に対する支援を行うこと。
- 4 各種支援制度の申請書作成及び手続きの専用窓口（コンシェルジュ）の設置を行うこと。

議員の旧姓使用について

西条市議会議員旧姓使用取扱規程に基づき、原口亜紀議員の氏名について旧姓の使用が認められたため、4月以降の、議会活動において「森川亜紀」を使用することになりました。

徳永	黒河	加藤	井門	磯喜	岡代	馬耕
氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏
		敦美	喜代	千都	明世	三
		正子	江美			

人権擁護委員候補者に、次のかたがたを推薦することに異議のないものとなりました。

人権擁護委員 候補者の推薦

教育委員会委員	一色輝雄氏
監査委員	一色一成氏

次のかたがたをそれぞれ任命することに同意しました。

各種委員の任命

編集後記

色濃くなる青空に鯉のぼりが泳ぐ風景を見ると、爽やかな風とともに初夏の訪れを感じます。季節の移ろいは早く、5月を迎えたと思えば、その後ろには雨の気配も見え隠れしており、すが、大雨や台風シーズンを前に、皆様の災害対策は万全でしょうか。

災害はいつやって来るかわかりません。もしもの時に慌てることのないよう、避難の方法や食料の備えなど、この時期に一度確認してみてもいかがでしょうか。



市議会だより編集委員会

委員長	一色輝雄
副委員長	伊藤新
委員	城戸
	高橋
	御庄
	武田
	楠智
	越智
	伊藤
	藤孝
	司雄
	幸学
	功樹
	保力
	平雄

